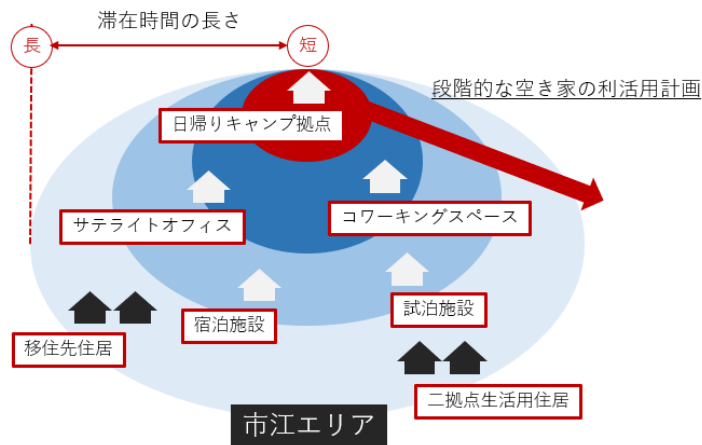


課題	和歌山県白浜町市江における高齢化や若年層の流出による地域の衰退、空き家の増加
目的	当該地域を空き家の利活用を通じて、ワーケーションの機能を有する「暮らしの2拠点目」を目指す。
取組内容	第三者目線から当該地域の魅力を再定義し、体験サービスやWebサイトなど消費者との接点となる部分のリニューアルを行うことで、交流人口の母数群を形成し、ワーケーションや移住など「暮らしの二拠点目」を段階的に構築する。
成果	拠点コンセプト開発(ALL YOU CANP)、空き家の把握 体験拠点整備(運営オペレーション等)、写真素材の入手 コンセプト開発に付随したHPのリニューアル、SNSアカウントの作成

段階的な空き家の利活用計画

本年度は日帰り滞在の誘客の基盤づくりを行った。



拠点コンセプト開発

企画コンサルティングを依頼し、海釣りを行いたいなど目的が明確な既存のユーザー層から、自然を気軽に楽しみたいライトなユーザー層にまでターゲットを広げるべく、当該地域の体験コンセプト「ALL YOU CANP」を開発。日帰りキャンプ拠点を整備することで、短期的には当該地域に関わる潜在的なユーザー層を広げ、滞在時間の増加を狙う。中長期的には日帰りキャンプ拠点を軸に空き家の利活用を進める。

空き家の把握

空き家調査を実施。本年度中は日帰りキャンプ拠点としての体験を整備するにあたり、空き家活用は備品倉庫としての一軒に留まったが、今回の調査をもとに次年度以降の宿泊施設やサテライトオフィス等の開発の際に所有者との交渉を進めるなどして活用を進めていく。

今後の課題

- ・日帰りキャンプ拠点の顧客の反応を踏まえての改善
- ・本年度に得た知見を継続して運用していく組織体制や風土づくり
- ・日帰りキャンプ拠点を基盤とした、空き家の利活用

体験拠点整備

- ・運営オペレーションの変更
- ・サービス業としての質の高い接客の定着
- ・トラブルシューティングの定着
- ・基礎的な写真撮影の知識の定着